

問題解決を遠隔から迅速にサポート

新しい Agilent CrossLab バーチャルアシスト



遠隔でのサポートによって、機器の修理期間を数日から数時間に短縮

Agilent
CrossLab
From Insight to Outcome

予定外のダウンタイムで 1 日あたり平均 9,000 ドル* の損失が発生することが、当社調査で明らかになっています。そのため、不具合のある機器を可能な限り迅速に修理することが重要となります。エンジニアの訪問をお待ちいただいている間にも、貴重な時間を浪費してしまう可能性があります。しかし、機器が故障するたびに修理スタッフの訪問を依頼する必要がないとしたらいかがでしょうか。

それを実現するのが、Agilent CrossLab バーチャルアシストです。すぐに利用可能なこのサポートツールは、ビデオコミュニケーションと拡張現実でのコラボレーションを組み合わせ、ライブで技術サポートを提供します。バーチャルアシストをご利用いただくと、アジレントのエキスパートによるトラブルシューティング、メンテナンス、アプリケーション問題などのサポートを受けていただくことができます。バーチャルアシストでは、次のような利点があります。

- 分析作業を再開するまでの時間を短縮
- ダウンタイムを低減し、時間とコストを節約
- 簡単な問題をお客様自身で確実に解決
- エンジニア訪問の必要性を低減

エンジニアの訪問が必要な場合は、アジレントのエキスパートがバーチャルアシストを利用して問題をより正確に診断いたします。これにより、事前に必要な部品を手配し、一度の訪問で確実に修理を実施させていただきます。

* 第三者機関がアジレント機器と他社製機器の修理依頼 38,000 件以上を対象に実施した 5 年間にわたる調査に基づきます。



ライブビューを共有して リアルタイムでサポート

ビデオを用いることで、機器の症状を正しく把握することができます。バーチャルアシストには、アノテーションを描画できる機能があり、問題点の特定に役立ちます。

お客様の問題を迅速に解消し、ラボの生産性を維持します。

詳しくはこちら：www.agilent.com/chem/crosslab-virtual-assist

複雑な生産性の課題を解決するためのシンプルな方法

問題点

「想定外の機器のダウンタイムが何日も続くことは許されません」

「問題の診断に途方もなく時間がかかりそうです」

「誤った診断により修理が長引きます」

「もっと多くの問題を自分で解決するスキルがあればいいのですが」

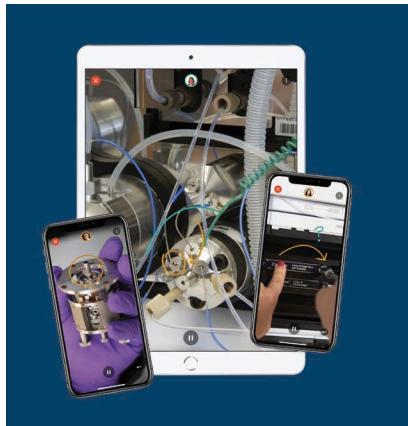
CrossLab バーチャルアシストで解決

拡張現実とビデオ機能により、問題を迅速に解決します。

ライブ 3D 機器ビューにより、アジレントのエキスパートが問題をすばやく診断します。

カメラの向きに関係なく、デジタルアノテーション機能で対象領域を特定することができます。これにより、正確な診断が可能となります。

ビデオを介したコミュニケーションを通じて自信を深めていただき、問題解決のスキルを磨いていただくことができます。



始め方

CrossLab バーチャルアシストは、各種モバイルデバイスやデスクトップ PC に簡単にインストールできます。専用アプリをダウンロードし、モバイルデータまたは Wi-Fi に接続するだけでご利用いただけます。プライバシー保護も万全です。アプリには録音/録画機能がないため、機密情報は確実に保護されます。

重要な分析業務を迅速に再開できます。

www.agilent.com/chem/crosslab-virtual-assist

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カストマーコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2021

Printed in Japan, March 4, 2021

5994-3145JAP

DE44258.5538888889